

科目名	チーム医療論 II			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制2年	通年	必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕							
チーム医療を構成する関連職種に対する理解及び義肢装具士との関わりを理解し、より良いチーム医療実現のための取り組みについて自分なりの考えを持つこと。							
〔授業全体の内容の概要〕							
グループ学習を通じ、チーム医療関連職種の説明と義肢装具士との関係性を学習する。特に理学療法士とのグループワークを通じ、互いの理解、関係性を高める事を経験する。また義肢装具士としての職業限界についても学習していく。							
〔講師の実務経験〕							
義肢装具士として、川村義肢株式会社に勤務。義肢装具の採型適合業務に従事。							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
チーム医療の説明が出来ること。またその職種と義肢装具士との関連性を述べる事が出来ること。またより良いチーム医療の実現について、自分の意見を述べる事が出来ること。							
回数	講義内容						
1	オリエンテーション、概論、講義①						
2	講義②						
3	コメディカルスタッフによる講話①（作業療法士）						
4	コメディカルスタッフによる講話②（言語聴覚士）						
5	コメディカルスタッフによる講話③（看護師/救急救命士）						
6	コメディカルスタッフによる講話④（理学療法士）						
7	Case Study：グループごとに、疾患別のチーム医療を考える						
8	Case Study：グループごとに、疾患別のチーム医療を考える						
9	Case Study：グループごとに、疾患別のチーム医療を考える						
10	Case Study：グループごとに、疾患別のチーム医療を考える						
11	Case Study：グループ発表						
12	Case Study：グループ発表						
13	Case Study：グループ発表						
14	Case Study：グループ発表						
15	まとめ						

【 準備学習・時間外学習 】

予習、復習を行う。

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
リハビリテーション医学 第3版	江藤文夫、里宇明元	医歯薬出版株式会社

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

試験（終講試験）、発表、レポート